

AU 代表部経済月報(2022 年 11 月)

日本ではまだ情報が少ないアフリカの最新経済情報を、定期的に配信していく。アフリカの現地経済誌および国際メディアで報道されたニュースなどから、重要かつ政府・日系民間セクター・関係機関などにとって有益なビジネスニュースを配信する。日本語では報じられないアフリカでの経済動向、現在のアフリカビジネスや各業界の動きやトレンド、投資環境や規制の変更など、アフリカビジネスに係わる人なら押さえておくべき情報を配信することにより、アフリカ進出を検討している日系民間セクターやアフリカでの政策策定に係わる人などの一助となることを目的と設定。

アフリカ全般(日付順)

- アフリカと中国の展望。25 か国を対象にした世界世論調査で、中国への支持率を調査。アフリカでは、ナイジェリア、ケニア、南アフリカが対象となる。南アフリカでは、回答者の 61%が世界における中国の影響力を肯定的に捉え、ケニアでは中国への支持が 82%と高く、ナイジェリアでは 83%と 3 か国中最も高かった。(1 日、VOA)
- 中国、アフリカや他の発展途上国への融資政策を見直す。(13 日、Nation Africa)
- COP27、AUC のファキ議長は、アフリカにおいては、Great Green Wall Initiative が重要と述べた。(16 日、AU)
- ビル・ゲイツは、保健、農業、ジェンダー、その他の重要な分野での進捗を加速するために、アフリカに 70 億ドルの基金を設立すると発表。(17 日、Anadolu Agency)
- AfDB、AU のデジタル市場開発推進に 970 万ドルを供与。(21 日、Ethiopian Monitor)
- アメリカは、12 月 13 日から 15 日までの 3 日間、ワシントンで、アフリカ 49 か国の首脳と AU 特使を迎え、アメリカ・アフリカサミットを開催する予定。(23 日、News24)
- ニジェールのニアメで開催された第 17 回産業化と経済の多様化および AfCFTA に関する AU 臨時総会で、アフリカの産業化を支援するために取り組むべき主要政策および地域統合問題に対応する勧告を行った。(23 日、African Union)
- EU、エネルギー、食料におけるアフリカとの協力強化の意志を再確認。(28 日、AA)

アフリカ各国(日付順)

- ケニア航空は、アメリカの銀行からの 841.6 百万ドルのローンを不履行とした。(1日、The East African)
- EU は、モザンビークと 6 件の融資契約を締結。(1 日、Africa News)
- アルジェリアは、初の英語紙幣である 2000 ディナール札を発行。フランスの旧植民地であったアルジェリアの紙幣に英語が使われることは、パリの政治家にとって不愉快なことだった模様(3 日、THE NEW ARAB)
- アフリカ、カリブ海、太平洋、欧州連合 (ACP-EU) は、ウガンダでの、東アフリカ原油パイプライン (EACOP) プロジェクトの開発を推進。全長 1443 キロのパイプラインは、ウガンダ西部地域の油田からタンザニアのタンガ港に至る予定。(4 日、AA)
- アンゴラの首都ルアンダ沖、米エクソンモービル社が運営するサイトで大規模な炭化水素鉱床が発見された。(7 日、BUSINESS AND TECHNOLOGY)
- ウガンダは、多国間衛星設計プログラムでウガンダと日本の技術者 3 人が設計した初の衛星を、国際宇宙ステーションに打ち上げることに成功した。(8 日 The East Africa)
- 南アフリカの裁判所は、ケープタウンにある Amazon のアフリカ新本社の建設を停止する命令を覆した。(9 日、REUTERS)
- アルジェリアは、BRICS 経済グループへの加盟を正式に申請した。(11 日、AA)

- イーロン・マスクが Twitter 社を買収してから 2 週間足らずで、ガーナの首都アクラにあるアフリカ唯一のオフィス全体で従業員が大量解雇された。(10 日、Africa News)
- 南アフリカの製造業生産高、9 月前年比 2.9% 増。(10 日、Reuters)
- チュニジア初の水上ソーラーステーションが稼働開始。(14 日、Africa News)
- EU、チュニジアの改革を支援するために 1 億ユーロを供与。(15 日、Africa News)
- 世界の 2 大カカオ生産国であるコートジボワールとガーナは、チョコレート大手との価格に関する綱引き競争において進展があったと発表。(21 日、VOA)
- アルジェとラゴスを結ぶアフリカ統一道路が完成間近。アフリカ 6 カ国を結ぶこの道路は、大陸全域の交通を改善し、高速インターネットを提供するもの。(22 日、Africa News)
- ナイジェリア、新ナイラ紙幣を発売し、偽造を一掃。(24 日 Africa News)
- ガーナ、米ドルではなく金で石油を購入する計画。(24 日、Aljazeera)
- 中国、ルワンダの 710 万ドルの債務を帳消しに。(29 日、The East African)

AfCFTA(日付順)

- AfCFTA 事務局ミッションがセーシェル諸島を訪問。セーシェルが強みとするブルーエコノミーをはじめ、AfCFTA は、セーシェルが他のアフリカ諸国との貿易をより活性化することを促す。(15 日、AfCFTA)
- ナイジェリアとガーナは、汎アフリカ決済システム (PAPSS) を通じて初めて取引を成功させた。* Pan African Payment and Settlement System (PAPSS)。(16 日、AfCFTA)

保健(日付順)

- ウガンダで発生したエボラ出血熱による死者数は 48 人になる、131 人の患者が確認された。(3 日、Reuters)
- タンザニアは、2027 年までに世界最大の殺人病の一つであるマラリアを撲滅するために、米国からの支援を受ける。(10 日、The East African)
- 南アフリカ「鳥インフルエンザ」発生を発見。(14 日、VOA)
- デング熱、スーダンで 26 人死亡。(24 日 Africa News)
- エチオピアのオロミアとソマリア、コレラで 20 人が死亡。(24 日 Addis Standard)

以上